

保健衛生局 令和8年度 局運営方針

1 主な現状と課題

少子・高齢化や核家族化の進行など、社会構造が大きく変化する中で、ライフスタイルが多様化し、不適切な食生活、運動不足等の生活習慣の乱れやストレスに起因する心と体の健康への影響が深刻化しています。

全ての市民が将来にわたって健やかな生活を送ることができるよう、市民一人ひとりの健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組めるような環境づくりを進める必要があります。

また、こころの不調は、誰にでも起こり得るものであり、本人・周囲が早めに気づき、これに対処することで、こころの健康の早期回復につなげることが求められています。

加えて、感染症から市民の安全と健康を守るため、国、県、関係機関等と連携し、適切かつ迅速な感染症対策を進める必要があります。

(1) 健康づくりの推進

本市における主な死因として、がん・心疾患・脳血管疾患といった三大生活習慣病が上位を占めています。健康づくり計画（第2次歯科口腔保健推進計画及び第4次食育推進計画を含む。）に基づき、健康マイレージによるウォーキングの推奨、食育なびや健康なびといった市の公式サイトを活用した啓発等を通じて、生活習慣病予防に取り組むことが喫緊の課題となっています。

加えて、歯科診療や歯科保健サービスを受けることが困難な障害者（児）及び要介護高齢者への支援体制を整備するなど、歯科口腔保健の推進を図ることも求められています。

また、国民の二人に一人が一生のうちのがんと診断されることから、第2次がん対策推進計画に基づき、がん検診の受診啓発の更なる推進とともに、がんに対する正しい知識や患者への理解を深める教育が重要です。さらに、がん患者アピランスクエア支援など、患者の治療と社会参加の両立を支援する必要があります。



学校におけるがん出前講座の様子

(2) こころの健康づくりの推進

こころの健康は、身体状況、住居や職場の環境、対人関係など、多くの要因により変化します。また、近年の目まぐるしい社会経済情勢の変化により、生きづらさを感じている人も多くいます。

そのため、こころの健康に関する正しい知識の普及啓発、ゲートキーパーの育成等の自殺対策、緊急で精神科医療を必要とする市民等が迅速かつ適正な医療を受けられるようにするための精神科医療体制の整備、入院者訪問支援事業の実施、精神障害者を支える地域包括ケアシステム構築に向けた保健、医療、福祉などの関係機関の連携等に取り組む必要があります。



心の健康に関する情報や相談窓口、医療機関の情報を掲載

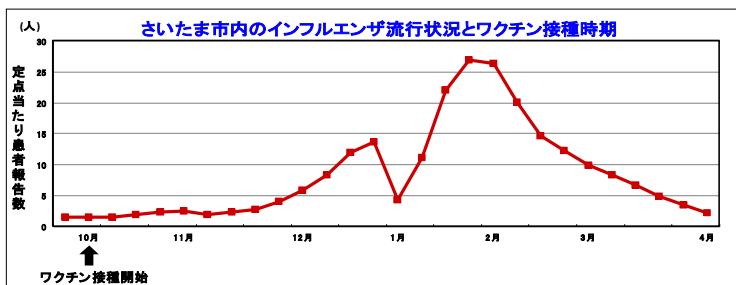
(3) 感染症対策の充実

新興・再興感染症等に適切に対応し、市民の健康への影響を最小限度にとどめるため、感染症の流行期に市民一人ひとりが感染拡大防止対策を取ることができるよう、広報や普及啓発を実施するとともに、発生状況等の情報についても迅速かつ的確に発信することが求められています。

また、収束後においても、様々な新興・再興感染症等について、疾病の理解や予防行動について普及啓発を実施するとともに、個人防護具セット、サージカルマスク等の備蓄に努める必要があります。

加えて、疾病の発生予防、まん延防止及び市民の健康保持を図るため、国の動向を踏まえながら、予防接種法に基づき、適正かつ効率的な予防接種の実施、健康被害の救済、市民への情報提供等を行う必要があります。

新たに定期予防接種に導入されるRSウイルスワクチン接種について、より丁寧な周知に努めるとともに、接種環境の整備を行う必要があります。



※最近10年(H27～R6年度)の平均データ

(4) 地域医療提供体制の整備

本市では、高齢者数の継続的な増加を背景として、今後も医療需要の増加が見込まれています。また、回復期・慢性期の医療機能の不足への対応が課題となっています。そのため、埼玉県地域医療構想を踏まえ、病院間の機能の分化を進めるとともに、病院と病院の連携や病院と診療所の連携をより推進する必要があります。

さらに、重層的な救急医療体制を整備するなど、地域医療の諸課題に取り組む必要があります。また、救急という市民の命を救うため、AEDの整備及び普及啓発が求められています。



青色防犯パトロール車に
AEDを搭載

本市が運営する唯一の公立病院であるさいたま市立病院は、地域の基幹病院として、地域医療における中核的な役割を果たしています。

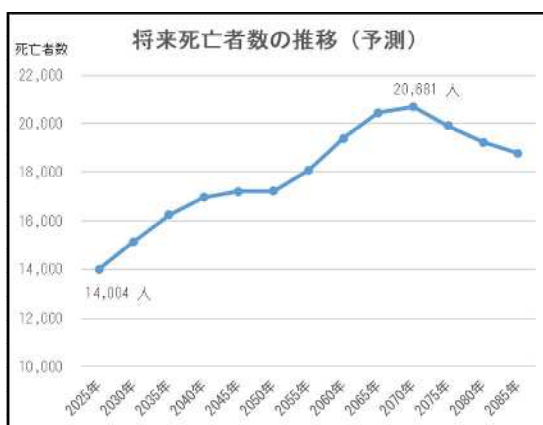
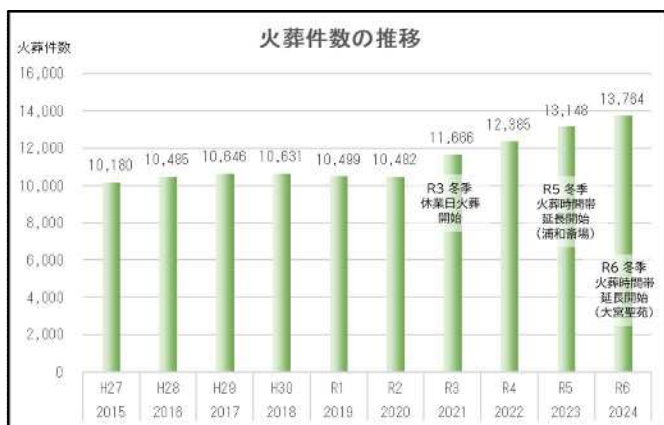
しかしながら、救急、周産期、感染症、災害等の不採算医療や特殊部門に係る医療の多くを担っている公立病院を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、医療提供体制の維持が重要な課題となっています。

さいたま市立病院においても、物価高騰や賃上げ等により、経費や給与費の上昇が継続する一方、病院収益の根幹をなす診療報酬の次期全体改定率は2年度平均2.22%に留まり、引き続き厳しい病院経営を迫られており、収支状況の改善が急務となっています。こうした中、生成AI技術の活用及び効率的な調達方法の研究並びに宿泊型産後ケア、入院セットレンタル、情報発信、がんゲノム医療等を新規拡充し、患者サービスの向上と収益の確保を図る必要があります。引き続き市民が地域の中で必要な医療を受けることができる「地域完結型医療の要」として、安定した医療提供体制及び地域医療を守るため、経営改善の取組を進めながら、医療機能の充実と健全な経営基盤の確立を図る必要があります。

(5) 安心安全な生活衛生の確保

市民が安全に、かつ安心して暮らすことができるよう、生活衛生・食品衛生関係営業施設の衛生指導、食品の安全に関する正しい知識の普及、医薬品の適切な販売及び使用の推進、動物の適正飼養に関する知識の普及啓発など、市民の健康保護に資する事業を適切に進める必要があります。

また、超高齢社会と同時に到来する多死社会を控える中、市営の火葬場において、火葬需要の増加に対応し、そのひっ迫を回避することが喫緊の課題となっています。1日当たりの火葬受入数を増加させるなど、早期に導入可能な対策を講じつつ、抜本的な火葬の供給の在り方を整理し、安定的な火葬体制の確立を図る必要があります。



令和7年度さいたま市中・長期火葬計画立案業務中間報告書より

(6) 健康を守る試験検査の推進

関係法令及び感染症予防計画、健康危機対処計画等に基づき、新興・再興感染症の発生や腸管出血性大腸菌等による食中毒の発生、有機溶剤等に関わる地下水汚染等、予測困難な健康危機事案に関し、正確な検査と迅速な対応が求められます。

また、市内を流通する食品の更なる安全性を確保するため、国際規格であるISO 17025に基づく食品等の検査を実施することで、信頼性の高い検査結果を提供していく必要があります。



地下水検査のイメージ

2 基本方針・区分別主要事業

市民の生命・健康・安全を守るため、引き続き感染症対策に取り組むとともに、健康寿命の延伸に向けて、市民・関係機関・行政の連携により、生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防・重症化予防及び健康づくりに取り組めるような環境づくりを進めます。

また、医療需要の増加に対応するため、限られた医療資源を最大限活用し、必要な医療提供体制の構築に努めるとともに、暮らしの安全を守る施策を展開します。

(1) 健康づくりの推進

*（ ）内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
1	総振	健康づくり事業 〔保健衛生総務課〕	1,882 (1,075)	2,140 (1,327)	健康づくり計画を推進するため、「健康づくり・食育推進協議会」の開催や、健康づくりについての周知啓発を行います。また、熱中症対策、受動喫煙対策等を実施します。	II-125
2	総振	健康マイレージ事業 〔保健衛生総務課〕	50,547 (50,547)	46,112 (46,112)	スマートフォンアプリを活用して計測した歩数、食事等の記録など必要なアクションを行うことで獲得したポイントに応じ景品の抽選に応募することができる事業を実施します。	II-125
3	総振	食を通じた健康づくり 〔保健衛生総務課〕	2,206 (2,148)	2,189 (2,097)	食育推進計画に基づき、生涯にわたる食育の推進に取り組みます。「さいたま市食育ナビ」を活用した情報発信のほか、関係機関等との協力による普及啓発を行います。	II-126
4	総振	スマートウエルネスさいたま推進事業 〔保健衛生総務課〕	548 (548)	573 (573)	健康づくりに取り組む企業の認定を実施するほか、健康経営に関するセミナーの開催や、健康に関する情報発信を行い、官民一体となって働く人の健康づくりを支援します。	II-125
5	総振	歯科口腔保健推進事業の実施 〔保健衛生総務課〕	4,592 (1,803)	5,003 (2,196)	歯科口腔保健に関する情報提供や研修等を実施します。また、障害者歯科相談医等が在籍する地域の歯科医療機関と連携した障害者歯科相談医等連携・紹介事業を実施します。	II-125
6	拡大 総振	(仮称)さいたま市口腔保健センターの整備 〔保健衛生総務課〕	773,590 (78,090)	531,901 (96,701)	(仮称)さいたま市口腔保健センターの開設に向け、開設予定地である旧中央区役所保健センターの解体工事及び新施設の建設工事を実施します。	II-126
7	総振	がん対策推進事業 〔保健衛生総務課〕	3,466 (2,171)	2,708 (1,758)	がん対策推進計画を推進するため、協議会や市民向け講演会、学校への出前講座等を開催するほか、若年の末期がん患者の在宅療養生活を支援するための補助金を交付します。	II-125
8	総振	アピアランスケア支援事業の実施 〔保健衛生総務課〕	18,921 (15,871)	18,070 (15,070)	がん患者の治療と社会参加の両立を支援するため、がん治療による外見の変化を補う目的で購入した医療用補整具費用に対する補助金を交付します。	II-125
9	総振	健康診査 〔健康支援課〕	4,269,743 (4,180,889)	4,204,149 (4,120,614)	健康増進健康診査、骨粗しょう症検診、女性のヘルスチェック、がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健康診査等を実施します。また、がん検診の受診率向上対策を実施します。	II-128

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

(2) こころの健康づくりの推進

*()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
10	総振	精神障害者を支える地域 包括ケアシステムの構築 〔こころの健康センター〕	4,390 (1,113)	4,299 (1,091)	精神障害者を支える地域包括ケアシステムの構築に資するため、保健、医療、福祉等の関係機関による連携を図り、多職種が協働して訪問支援（アウトリーチ）事業を実施します。	II-122
11	総振	自殺対策推進事業 〔保健衛生総務課、こころの健康センター〕	12,130 (8,236)	12,389 (6,836)	メンタルヘルスに関する普及啓発や自殺対策の推進を図るため、自殺対策庁内検討会の開催、ゲートキーパー等の人材育成や、自殺未遂者対策として自殺対策医療連携事業を実施します。	II-122
12		精神科医療体制の整備 〔保健衛生総務課〕	38,378 (33,908)	36,177 (31,715)	緊急で精神科医療を必要とする市民等が、迅速かつ適正な医療を受けられるようにするため、埼玉県と共同で埼玉県精神科救急医療体制整備事業を実施します。	II-122
13	拡大	精神保健福祉事業 〔保健衛生総務課〕	2,722 (1,445)	435 (303)	庁内外との連絡調整等、精神保健福祉に関する事務のほか、市町村長同意による医療保護入院者等を対象に、傾聴や相談等を行う訪問支援員派遣事業を新たに実施します。	II-122

(3) 感染症対策の充実

*()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
14	総振	感染症予防の普及啓発 〔地域医療課〕	605 (605)	680 (680)	市民一人ひとりが疾病の理解を深め、適切な予防策を行えるよう、様々な広報媒体を活用した普及啓発を実施します。また、平時より市内医師会等と連携を図り、情報交換を行います。	II-127
15		感染防護用品の購入・保管 〔地域医療課〕	6,662 (6,662)	5,971 (5,971)	新型インフルエンザ等感染症の発生に備えて、個人防護具セットやサージカルマスク等を購入し、適切に保管します。	II-127
16	総振	感染症予防事業 〔感染症対策課〕	32,248 (29,736)	31,806 (29,078)	感染症の予防及びまん延防止のため、施設入所者の結核健診費用の補助、接触者健診等の感染症対策を実施します。	II-127
17	拡大	新型コロナウイルスワクチン 接種事業 〔感染症対策課〕	724,644 (298,691)	529,876 (274,801)	予防接種法に基づく定期予防接種として新型コロナウイルスワクチン接種の実施に当たり、接種環境整備のため、個人負担金の更なる軽減を行います。	II-129
18	新規	RSウイルスワクチン接種 事業 〔感染症対策課〕	229,478 (229,478)	0 (0)	予防接種法に基づく定期予防接種として、妊娠28週から36週の妊婦の方へのRSウイルスワクチン接種を実施します。	II-129
19	拡大	帯状疱疹ワクチン接種事業 〔感染症対策課〕	152,130 (152,130)	91,799 (91,799)	予防接種法に基づく定期予防接種として帯状疱疹ワクチン接種を実施するとともに、50歳以上の定期予防接種の対象とならない方に対し本市独自の制度として接種を実施します。	II-129

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

(4) 地域医療提供体制の整備

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
20	総振	地域医療普及啓発事業 〔地域医療課〕	1,135 (1,135)	1,052 (1,052)	病院と地域の診療所等との役割分担・連携を推進するとともに、かかりつけ医、在宅医療について普及啓発を実施します。	II-121
21	総振	救急医療体制運営事業 〔地域医療課〕	707,517 (627,226)	705,631 (628,359)	休日夜間急患診療所及び在宅当番医制により、初期救急医療を実施するとともに、病院群輪番制等による第二次救急医療を実施します。	II-121
22	総振	AEDの整備・普及啓発事業 〔地域医療課〕	27,428 (27,428)	29,331 (29,331)	「24時間誰でも使用可能なAED」を含めたAEDを市有施設に整備するとともに、AEDの設置場所等の普及啓発を実施します。	II-121
23		さいたま市民医療センターの改修 〔地域医療課〕	63,000 (63,000)	67,431 (31,731)	無停電電源装置の蓄電池を更新するほか、空調や給湯配管の改修に向けた設計を実施します。	II-121

(5) 安心安全な生活衛生の確保

* () 内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
24	総振	環境衛生関連施設の許可確認及び監視指導 〔環境薬事課〕	1,959 (0)	1,748 (0)	環境衛生の確保を目的として、理容所・旅館等の環境衛生関連施設の許可・確認及び監視・指導を行うほか、墓地等の許可、室内空気環境や衛生害虫に関する相談対応等を実施します。	II-137
25	総振	食の安全確保の推進 〔生活衛生課〕	1,379 (1,379)	1,279 (1,279)	食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、各種計画等に基づく施策を推進するとともに、市民向け意見交換会等、リスクコミュニケーションを実施します。	II-135
26		食品営業施設の監視指導及び食品の検査 〔食品衛生課〕	13,309 (0)	12,762 (0)	食品の安全性の向上のため、飲食店等食品関連施設の監視指導及び収去買上による食品検査を実施します。	II-135
27		薬局、医薬品販売業等の監視指導 〔環境薬事課〕	7,223 (0)	13,921 (10,437)	保健衛生の向上を目的として、薬局等の許可及び監視・指導を行います。また、薬物乱用防止を目的とした啓発活動を実施します。	II-137
28	拡大	火葬場等の適切な管理運営 〔生活衛生課、大宮聖苑管理事務所〕	792,906 (338,630)	690,448 (370,934)	火葬需要の高まりに対応するため、これまで冬季のみ実施してきた火葬時間帯の1時間延長を今年で実施するとともに、火葬設備の負担増等に対応するための施設修繕等を実施します。	II-138 II-139
29	拡大	飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費等助成 〔動物愛護ふれあいセンター〕	5,840 (3,044)	5,250 (0)	不必要な繁殖による猫の増加を抑えるため、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費及び感染症対策（検査、予防接種及び治療処置）に対して、その一部の助成を行います。	II-133

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

(6) 健康を守る試験検査の推進

* ()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
30	総振	新興・再興感染症対策事業 〔保健科学課〕	24,767 (18,887)	31,738 (22,819)	新興・再興感染症の検査に必要な試薬等を備え、人材を育成し、検査体制を整備します。	Ⅱ-131
31	総振	食の安全確保の更なる強化 〔生活科学課〕	149,283 (149,283)	155,353 (155,353)	I S O 1 7 0 2 5による食品の検査体制を維持することで、食品衛生法に基づく食品の規格基準等の検査及び食中毒の原因究明の検査を適正に実施します。	Ⅱ-132
32		大気・水質等の環境調査分析 〔環境科学課〕	108,567 (108,108)	98,643 (98,120)	環境法令に基づく大気、水質等の調査・分析を行います。	Ⅱ-132

3 脱炭素化に資する主な取組一覧

(単位：kg-CO2)

課名等	事業名	取組の内容	CO2削減量
こころの健康センター 病院総務課	チラシ、冊子の削減	局内各所属において、各種チラシ、パンフレット等を電子化し、配布枚数の削減等を行うことにより、温室効果ガスの削減に努めます。	37.6
健康支援課 感染症対策課 精神保健課 保健科学課 環境科学課 生活科学課 病院総務課 病院施設管理課 病院財務課 医事課 患者支援センター	会議のオンライン開催	会議等をペーパーレスで実施することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	384.7
思い出の里市営霊園事務所 大宮聖苑管理事務所 動物愛護ふれあいセンター 保健所管理課	桜環境センターのグリーン電力活用	思い出の里市営霊園、大宮聖苑、動物愛護ふれあいセンター、保健所において、桜環境センターで発電されたグリーン電力を活用し、温室効果ガスの削減に努めます。	1,946,574.0
高等看護学院 病院施設管理課	太陽光発電設備の設置	高等看護学院及びさいたま市立病院に太陽光パネルを設置し、再生エネルギーを活用することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	33,863.5
生活衛生課 保健所管理課	照明の更新	施設内の照明をLED化することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	49,451.7
保健所管理課 健康支援課 食品衛生課	公用車のEV（電気自動車）利用	電気自動車を積極的に活用することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	1,182.6
環境薬事課	徒歩、自転車の移動	ガソリン車の使用を控え、自転車や徒歩での移動を推進することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	97.3
食肉衛生検査所	節ガス（都市ガス）	節ガスを実施することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	8.3

4 見直し事業一覧

(単位：千円)

事務事業名	主な事業	主な見直しの理由及び内容	見直し額
地域保健推進事業 (健康支援課)	指定難病医療給付事業	審査支払等委託料を見直し、予算額を縮小する。	△ 1,151
地域医療推進事業 (地域医療課)	AEDの整備・普及啓発事業	普及啓発手法の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 639
地域医療推進事業 (地域医療課)	産科医等確保支援事業	産科医等確保支援事業補助金について、過去の実績に基づき、予算額を縮小する。	△ 1,663
精神保健福祉事業 (保健衛生総務課)	精神科医療体制の整備	埼玉県精神科救急医療体制整備事業費負担金について、過去の実績に基づき、予算額を縮小する。	△ 785
精神保健福祉事業 (精神保健課)	精神科医療適正化事業	補助金制度の見直しを行ったため、精神科医療適正化事業費補助金の予算計上を廃止する。印刷製本費を見直し、予算額を縮小する。	△ 2,255
感染症予防事業(感染症対策課)	感染症予防事業	結核接触者健診の実績に基づく検査数の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 946
感染症予防事業(感染症対策課)	特定感染症検査等事業	風しん抗体検査の実績に基づく検査数の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 1,809
予防接種事業	その他予防接種事業	予防接種の勧奨方法及び発送予定数の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 1,616
保健所管理運営事業	施設管理	消耗品費や電話回線使用料の見直しにより、予算額を縮小する。	△ 1,239
生活科学検査事業	食の安全確保の更なる強化	仕様の見直しにより、分析機器に係る賃借料の予算額を縮小する。	△ 2,127
生活科学検査事業	生活衛生に係る試験検査の実施	点検対象の機器の見直しにより、手数料の予算額を縮小する。	△ 803
食肉衛生検査事業	と畜検査	印刷製本や備品点検等の対象を精査し、予算額を縮小する。	△ 641
思い出の里維持管理事業	思い出の里市営霊園の維持管理	グリーン電力の活用により、予算額を縮小する。	△ 926

※上記のほか、44件△4,540千円の見直し額あり。